

# 湖山池と遺跡の変遷

～縄文時代から古墳時代まで～

鳥取県埋蔵文化財センター  
田中 正利

## 今日の話は・・・

- ① 気候変動による湖山池の景観変化と湖山池南岸の遺跡の変遷
- ② 遺跡で発掘された遺構や出土品からみた生活スタイルの変化について時代ごとにご紹介します

- ・ 縄文時代初め頃(8000～6000年前)
- ・ 縄文時代中頃～終わり頃(6000～3000年前)
- ・ 弥生時代(3000～1800年前)
- ・ 古墳時代(1800～1300年前)

## 湖山池周辺の地形



地理分類図「鳥取北部・鳥取南部」(昭和51年)・国土地理院基盤地図情報を使用

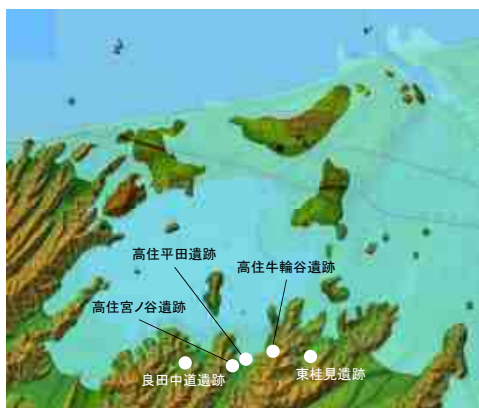
## 湖山池とは・・・

- ・ 千代川西岸にある潟湖(せきこ)
  - 北側の砂丘が発達して日本海から切り離されることで形成される
- ・ 東西3.6km、南北2.4km、6.99km<sup>2</sup>
  - 「池」と呼ばれるもので国内最大
- ・ 湖山川、三山口川などが流れ込み、池の北東から流れ出る
- ・ 海水面の変動などで時代ごとに景観が変化



国土地理院 基盤地図情報を使用して作成

## 縄文時代初め頃(8000~6000年前)



- 海進が進み、湖山池は海の一部となっていた

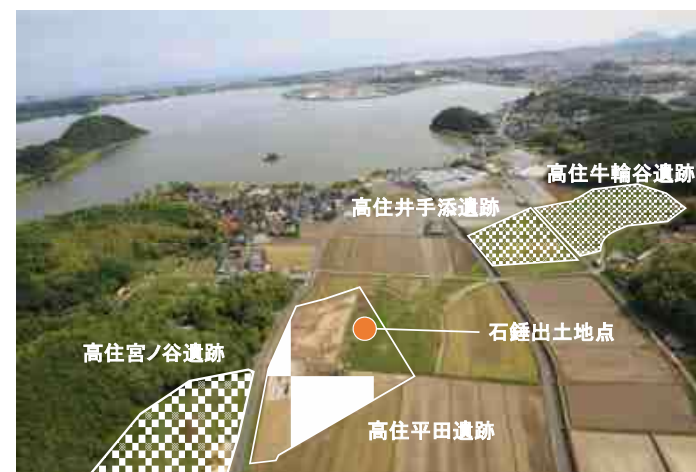
- 桂見、高住、良田で土器、石器が出土する

東桂見遺跡・良田中道遺跡  
谷あいの丘陵裾付近に居住か

高住牛輪谷遺跡、高住平田遺跡  
海岸線に近い低地で遺物  
大量の石錘→海で魚を捕る？

地理分類図「鳥取北部・鳥取南部」(昭和51年)・国土地理院基盤地図情報を使用  
海の範囲は村田泰輔「鳥取平野の形成過程と人間活動」『鳥取県埋蔵文化財センター研究紀要4』  
(平成26年)を元に作図

## 高住地区の遺跡



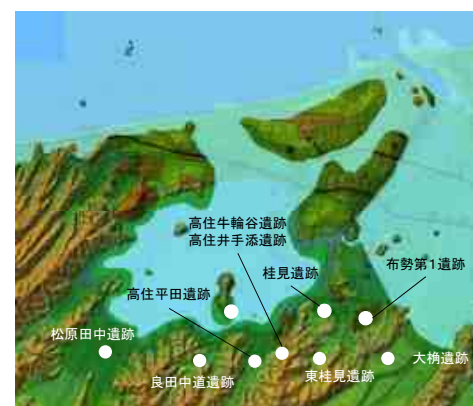
## 高住平田遺跡



縄文時代初め頃(6000年前)の石錘群  
魚を捕る網に使用か



## 縄文時代中頃から終わり頃(6000~2500年前)



地理分類図「鳥取北部・鳥取南部」(昭和51年)・国土地理院基盤地図情報を使用  
海の範囲は村田泰輔「鳥取平野の形成過程と人間活動」『鳥取県埋蔵文化財センター研究紀要4』  
(平成26年)を元に作図

- 海退により低地部が拡大  
→低地に人々が進出する  
縄文時代中頃～  
布勢第1遺跡、桂見遺跡  
縄文時代終わり頃～  
大柵遺跡、松原田中遺跡
- 遺跡の数が増加する

## 桂見遺跡



縄文時代終わり頃(3500年前)丸木舟(長さ724cm、幅74cm)  
外海での漁撈や交易のために使用か

## 高住牛輪谷遺跡



縄文時代終わり頃(3500年前)の貯蔵穴  
黒く見えるのはアカガシ、スクバネガシのどんぐり  
食用のために貯蔵するとともに、湧水であく抜き  
を行ったと思われる

## 高住井手添遺跡



縄文時代終わり頃(約2800年前)の編みカゴ  
採集した木の实などを入れて運んでいたりする  
のに使用した?



太いツルを等間隔に編みこんでいる

## 弥生時代(2500~1800年前)



- 海退が進み、砂丘が発達する
- 各地で集落、水田が確認される
  - 居住域  
低地(自然堤防上) - 岩吉・大柵・松原田中  
丘陵裾 - 湖山第2・高住井手添  
丘陵上・緩斜面 - 布勢第2・西桂見
  - 水田 - 主に低地  
金沢坂津口
- 終わり頃には丘陵上に墳丘墓が  
造られるようになる  
(地図に■で示したところ)

地理分類図「鳥取北部・鳥取南部」(昭和51年)・国土地理院基盤地図情報を使用  
海の範囲は村田泰輔「鳥取平野の形成過程と人間活動」『鳥取県埋蔵文化財センター研究紀要4』  
(平成26年)を元に作図

## 大桝遺跡(低地の集落)



弥生時代終わり頃の様子



弥生土器が出土したようす

## 西桂見遺跡(丘陵上の集落)



弥生時代終わり頃から古墳時代初め頃の建物群

## 高住井手添遺跡



弥生時代中頃(2000年前)の護岸施設

川に護岸や堰を設けて  
川の水を水田耕作に利用したと  
考えられる

## 松原田中遺跡



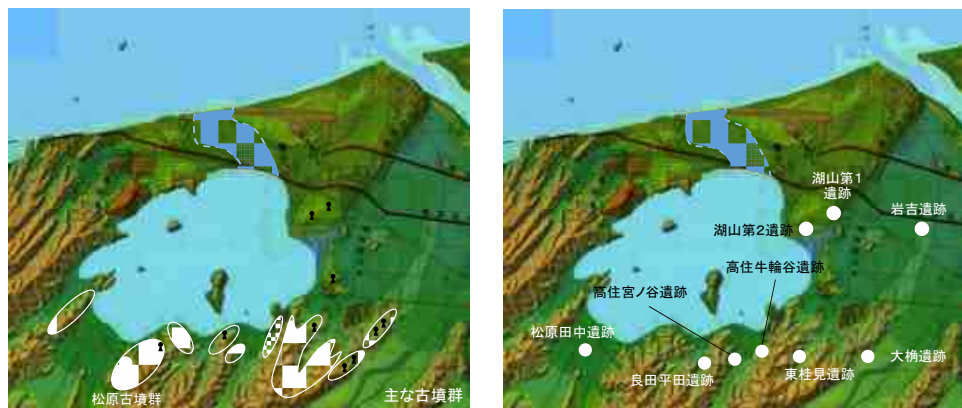
弥生時代から古墳時代の  
居住域



弥生時代の玉作りに関する遺物

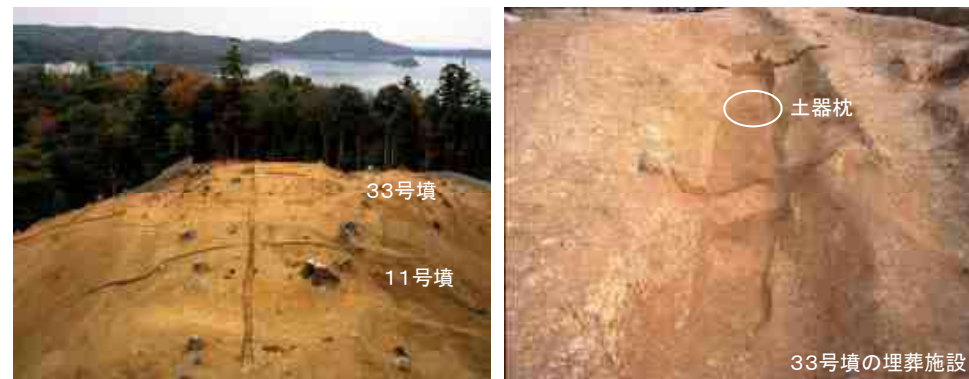
石川県などから運ばれた原石を  
管玉に加工する工房が存在

## 古墳時代(1800~1300年前)



地理分類図「鳥取北部・鳥取南部」(1976)・国土地理院基盤地図情報を使用  
海の範囲は村田泰輔「鳥取平野の形成過程と人間活動」『鳥取県埋蔵文化財センター研究紀要4』(2014)を元に作図

## 松原古墳群(古墳時代初め頃の古墳)



湖山池を望む尾根の頂部に方墳を築く

## 松原古墳群(古墳時代終わり頃の古墳)



松原田中遺跡等がある平野に延びる尾根上に円墳を築く

## 桂見鍋山遺跡



水田区画

水田の水口に残る板材



田下駄

## 高住牛輪谷遺跡(古墳時代終わり頃の集落)



小さな谷の中を造成して建物などを造る



古墳時代終わり頃(1400年前)のようす

## 高住牛輪谷遺跡



暗渠遺構  
古墳時代終わり頃(約1400年前)  
谷の中央に造られた溝の上を塞いだもの



## 松原田中遺跡



古墳時代初め頃(1700年前)の布掘建物(倉庫か)  
地中梁の上に柱を立てることで不同沈下を防ぎ建物を強固にする



国内最長(2本揃ったもので)の地中梁



地中梁と柱の  
組み合わせ状況

## 各地区の遺跡年表

